

令和5年度 国語科 年間指導計画 第1学年

東広島市立高屋西小学校

学期	月	単元名	時数	単元の目標	他教科等との関連
前期	4	さあはじめよう	2	言葉のリズムを楽しみながら、みんなといっしょに声を出すことができる。	生活
		よろしくね	1	他者に関心を持ち、名前などを伝え合って、互いのことを知ることができる。	生活、 図画工作
		ひとつつながることば	2	人と関わるときに大切な言葉に気づき、使うことができる	生活、 特別活動の教科 道徳
		こえをとどけよう	1	相手との距離などによって、必要な声の大きさが違うことに気づくことができる。	生活
		えんぴつをつかうときにたしかめよう	1	姿勢や鉛筆の持ち方、手の置き方を知り、鉛筆を使うことに関心を持つことができる。	生活
		かいてみよう	1	簡単なひらがな6字を書き、文字や言葉への関心を持つことができる。	生活
		あいうえおのうた	3	語のまとまりや口形に気をつけて音読することができる。	生活
		あいうえおのことばをあつめよう	3	音節と文字との関係に気づき、「あ」「い」「う」「え」「お」の付く言葉を身の回りから集めることができる。	生活
		ほんがたくさん	2	読み聞かせを聞き、本を読むことへの関心を持つことができる。	生活 学級活動
	5	あめですよ	5	絵と言葉を結び付けて、場面や人物の様子を思い浮かべ、語のまとまりや言葉の置きなどに気を付けながら音読することができる。	生活
		° や ° の つくじ	3	清音、濁音、半濁音の表記と音の違いを理解して、読んだり書いたりすることができる。	生活
		ぶんをつくろう	2	主語と述語との関係を考えて、「〇〇が…する。」の文型で、意味が明確な文を作ることができる。	生活
		みんなにはなそう	5	身の回りで見つけたものの中から紹介するものを決め、相手に聞こえるように、声の大きさを工夫して話すことができる。	生活
		さとうとしお	4	事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉え、自分の体験と結び付けて感想をもつことができる。	
		はをつかおう	1	助詞の「は」の使い方を理解して、一文の意味が明確になるように文を書くことができる。	
		とん こと とん	6	場面の様子や人物の行動など、内容の大体を捉えることができる。	
	6	をへをつかおう	3	助詞「を」「へ」の使い方を理解して、一文の意味が明確になるように文を書くことができる。	
		きいて つたえよう	4	だいじなことを落とさないように集中して聞き、グループの人に正しく伝えることができる。	
		ちいさい っ	3	促音の表記と音節の対応を理解して、読んだり書いたりすることができる。	
		ことばあそび	3	言葉遊びに親しみながら、平仮名を読んだり書いたりすることができる。	
		あひるの あくび	4	五十音図の特徴を理解して、平仮名を正しく読み、姿勢や口形、発声や発音に注意して声に出すことができる。	
		のばす おん	3	長音の表記と音節の対応を理解して、読んだり書いたりすることができる。	
		どうやって みを まもるのかな	6	事柄の順序を考えながら読み、文章の中の重要な語や文を選び出すことができる。	
		ちいさい やゆよ	3	拗音、拗長音及び拗促音の表記と音節の対応を理解して、読んだり書いたりすることができる。	
		こんな こと したよ	5	伝えたい内容が明確になるように、語と語や文と文との続き方に気を付けて、文章を書くことができる。	
	7	おおきなかぶ	6	場面の様子の違いに着目して読み、人物の行動を具体的に想像することができる。	
		かぞえうた	5	物の数え方に関わる語彙を豊かにするとともに、漢数字を読んだり書いたりすることができる。	算数、 生活
		えにっきをかこう	5	経験したことから書くことを見付け、必要な事柄を考えて文章を書くことができる。	図工 生活
		としょかんはどんなところ	1	学校図書館を利用して、読書に親しみ、いろいろな本があることを知ることができる。	生活
	9	あるけあるけ／おおきなあれ	3	内容の大体を捉えて場面の様子を思い浮かべ、語のまとまりや言葉の置きなどに気を付けながら音読することができる。	
		はなしたいなききたいな	6	経験したことなどから話題を決め、伝え合うために必要な事柄を選んで話したり、話を集中して聞いて内容を捉えて感想をもたたりすることができる。	生活
		かいがら	6	場面の様子に着目して、人物の行動を具体的に想像することができる。	
		ことばあそびうたをつくろう	6	身の回りのものから書くものを見付け、それに関わる音や様子を言葉を集めたり確かめたりして、擬声語や擬態語を使った詩を作ることができる。	
かんじのはなし		5	漢字の成り立ちや意味を考えながら、第1学年に配当されている漢字を読んだり書いたりすることができる。		
9・10	おはなしをよもう「サラダでげんき」	10	場面の様子や人物の行動など、内容の大体を捉え、文章の内容と自分の体験を結び付けて、感想をもつことができる。		
10	かたかなをかこう	4	片仮名の表記を理解し、正しく読み書きすることができる。		
	ほんはともだち	2	いろいろな本を読み、読書に親しむことができる。		

令和5年度 国語科 年間指導計画 第1学年

東広島市立高屋西小学校

学期	月	単元名	時数	単元の目標	他教科等との関連	
後期	10	なにに見えるかな	6	互いの話に関心をもち、相手の発言を受けて楽しく話をつなぐことができる。	生活、図工	
		よう日と日づけ	3	曜日と日付を表す語句の量を増し、漢字を使って正しく読み書きすることができる。		
		はっけんしたよ	9	観察した動植物の様子を伝えるために必要な事柄を集め、伝えたいことを明確にして書くことができる。	生活	
	10・11	〇のりものことをしらべよう「いろいろなふね」	13	事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉え、文章の中の重要な語や文を考えて選び出すことができる。		
	11	まとめてよぶことば	4	言葉には意味による語句のまとまりがあることに気付き、上位語と下位語を理解して、語彙を豊かにすることができる。		
		すきなきょうかはなあに	5	相手に伝わるように、話す事柄の順序を考え、声の大きさや速さなどを工夫して話すことができる。		
		ことばであそぼう	3	言葉遊びを通して言葉の豊かさに気付くことができる。		
		おもい出してかこう	9	経験した順序に沿って簡単な構成を考え、語と語や文と文の続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫することができる。	生活	
	11・12	〇こえに出してよもう「おとうとねずみチロ」	12	場面の様子に着目して、人物の行動を具体的に想像し、自分の体験と結び付けて感想をもつことができる。		
	12	すきなおはなしはなにかな	7	読書に親しみ、好きな物語を読んで感じたことを共有することができる。		
	1	〇しをよもう「みみずのたいそう」	2	詩の内容の大体を捉えて、語のまとまりや言葉の響きなどに気を付けて音読することができる。		
		むかしばなしをたのしもう	6	読み聞かせを聞くなどして、昔話に親しみ、おもしろいと思ったところを共有することができる。		
		おはなしをかこう	9	想像したことから書くことを見付け、登場する人物について考え、その人物がどんなことをするのかを明確にして、簡単なお話を書くことができる。		
		かたかなのかたち	3	平仮名の字形との違いに気を付けながら、片仮名の言葉を書き、文の中で使うことができる。		
	1・2	〇くらべてよもう「子どもをまもろうぶつたち」	14	二つの動物の説明を比べて読み、似ているところや違うところを見付けて共有することができる。		
	2	ことばをあつめよう	3	身近なことを表す語句を集め、語と語との続き方に注意して、文の中で使うとともに、言葉には意味による語句のまとまりがあることに気付き、語彙を豊かにすることができる。		
		小学校のことをしょうかいしよう	6	来年度の新入生に、小学校生活を楽しみにしてもらえるように、経験したことに基づいて、話す事柄の順序を考えて話すことができる。		
	2・3	〇すきなところを見つけよう「スイミー」	12	人物の行動を具体的に想像して、自分の体験と結び付け、お話の好きなところを見付けることができる。		
	3	かたちのにているかん字	3	字形の似た漢字を区別し、正しく読み書きすることができる。		
		一年かんをふりかえろう	8	これまでに書いた文章から一つ選んで書き直し、自分の文章の内容や表現のよいところを見付けることができる。	生活	
	年間授業時数			272		